

自主防災かわせみの活動報告



みんみんネットで紹介しました8月9日の大井自主防災の活動が8月16日（日）の房日新聞に掲載されましたので紹介します。

もうすぐ、9月9日の台風15号襲来から1年です。この15号からの台風・大雨の連続襲来と新型コロナウイルスの感染流行は、これまでの生活がいかに脆弱かを再認識するものでした。大井区では3・11発生後に自主防災を立ち上げ自助・共助のバールを少しでも上げられるように活動を展開してきました。

その中で、①電気の確保手段としてのソーラー発電システム ②情報の伝達手段としてのパワースト（屋外拡声器）の性能テスト ③ドローンを活用した現場確認方法を8月9日に関係者に紹介及び訓練を実施しました。この日はNHKの取材班も入り訓練の状況を撮影しています。放送は9月9日前後になる予定です。

8/16 24人が有事に備え  
自主防災 備品と発電機の始動を確認  
南房総市丸山地区で活動する「大井自主防

災かわせみ」による防 災関連備品の紹介と訓練が9日、同市大井青年館で行われた。地域住民24人が参加。自主防災の必要性について、あらかじめ理解を深めた。

始めに大井区の芳賀裕区長が「令和元年房総半島台風での経験を生かし、大井区だけでなく近隣地域との横の交流もしていきたい」と語り、大井区だけでなく、市や近隣の自治体、PTAやNPO法人など、自分たちが持っている力を総動員し、災害時に助け合えるよう努める必要があると話をした。



ディーゼル発電機の説明をする芳賀区長＝南房総

何かを考えないといけ 電器や充電で使える照 明などを紹介。その後、ディーゼル発電機やカセットガス発電機の話 明を行い、エンジンの かけ方を参加者と一緒 に行った。ディーゼル 発電機は、燃料タンクが 入り、エンジンが回ると 発電する。ディーゼル 発電機は、燃料タンクが 入り、エンジンが回ると 発電する。ディーゼル 発電機は、燃料タンクが 入り、エンジンが回ると 発電する。

何かを考えないといけ 電器や充電で使える照 明などを紹介。その後、ディーゼル発電機やカセットガス発電機の話 明を行い、エンジンの かけ方を参加者と一緒 に行った。ディーゼル 発電機は、燃料タンクが 入り、エンジンが回ると 発電する。ディーゼル 発電機は、燃料タンクが 入り、エンジンが回ると 発電する。